

# 社会資本総合整備計画

## 矢板駅周辺地区 都市再生整備計画

令和3年4月

栃木県矢板市

社会資本総合整備計画（市街地整備）

計画の名称	矢板駅周辺地区 都市再生整備計画										重点配分対象の該当																							
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）					交付対象	矢板市																											
計画の目標	<p>矢板駅周辺は、市の中心市街地として、交通拠点や商業・業務拠点等の機能だけでなく、市民の交流や子育ての拠点となる施設、複数の文教施設が点在しているが、近年多くの未利用地や空き家が増加するなど、市街地の都市機能・人口密度の低下が懸念されているため、都市活動や生活を支える市街地として、暮らしやすく魅力あるまちづくりを進める必要がある。</p> <p>このことから、住環境の利便性向上による定住促進が図られるような交通ネットワークを形成する幹線道路の整備、生活道路や通学路となる道路の適切な維持修繕や美装化、交流を促進する魅力ある拠点施設整備を図ることにより、まちなか居住を推進し、効率的なまちづくりを進めていく。</p>																																	
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>エリア周辺の定住人口を6,855人から7,000人に増加</li> <li>地区内交通事故の発生件数を6件から2件に減少</li> <li>長峰公園と矢板フットボールセンターの利用者数を142,995人から150,000人に増加</li> </ul>																																	
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エリア周辺の定住人口を把握する。</td> <td>6,855人</td> <td>—</td> <td>7,000人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>栃木県警で公表している交通事故の発生件数を指標とする。</td> <td>6件</td> <td>—</td> <td>2件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交流拠点施設である長峰公園と矢板フットボールセンターの利用者数を把握する。</td> <td>142,995人</td> <td>—</td> <td>150,000人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	エリア周辺の定住人口を把握する。	6,855人	—	7,000人		栃木県警で公表している交通事故の発生件数を指標とする。	6件	—	2件		交流拠点施設である長峰公園と矢板フットボールセンターの利用者数を把握する。	142,995人	—	150,000人	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																														
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																															
エリア周辺の定住人口を把握する。	6,855人	—	7,000人																															
栃木県警で公表している交通事故の発生件数を指標とする。	6件	—	2件																															
交流拠点施設である長峰公園と矢板フットボールセンターの利用者数を把握する。	142,995人	—	150,000人																															
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	820百万円	A	820百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%																						
交付対象事業																																		
A 基幹事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																	
A-1	都市再生	一般	矢板市	直接	矢板市	矢板駅周辺地区	道路、公園、高質空間形成施設等	矢板市	R3	R4	R5	R6	R7	820																				
									合計					820																				
B 関連社会資本整備事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																	
									合計																									
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																						
C 効果促進事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																			
									合計																									
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																						
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																			
									合計																									
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																						

交付金の執行状況

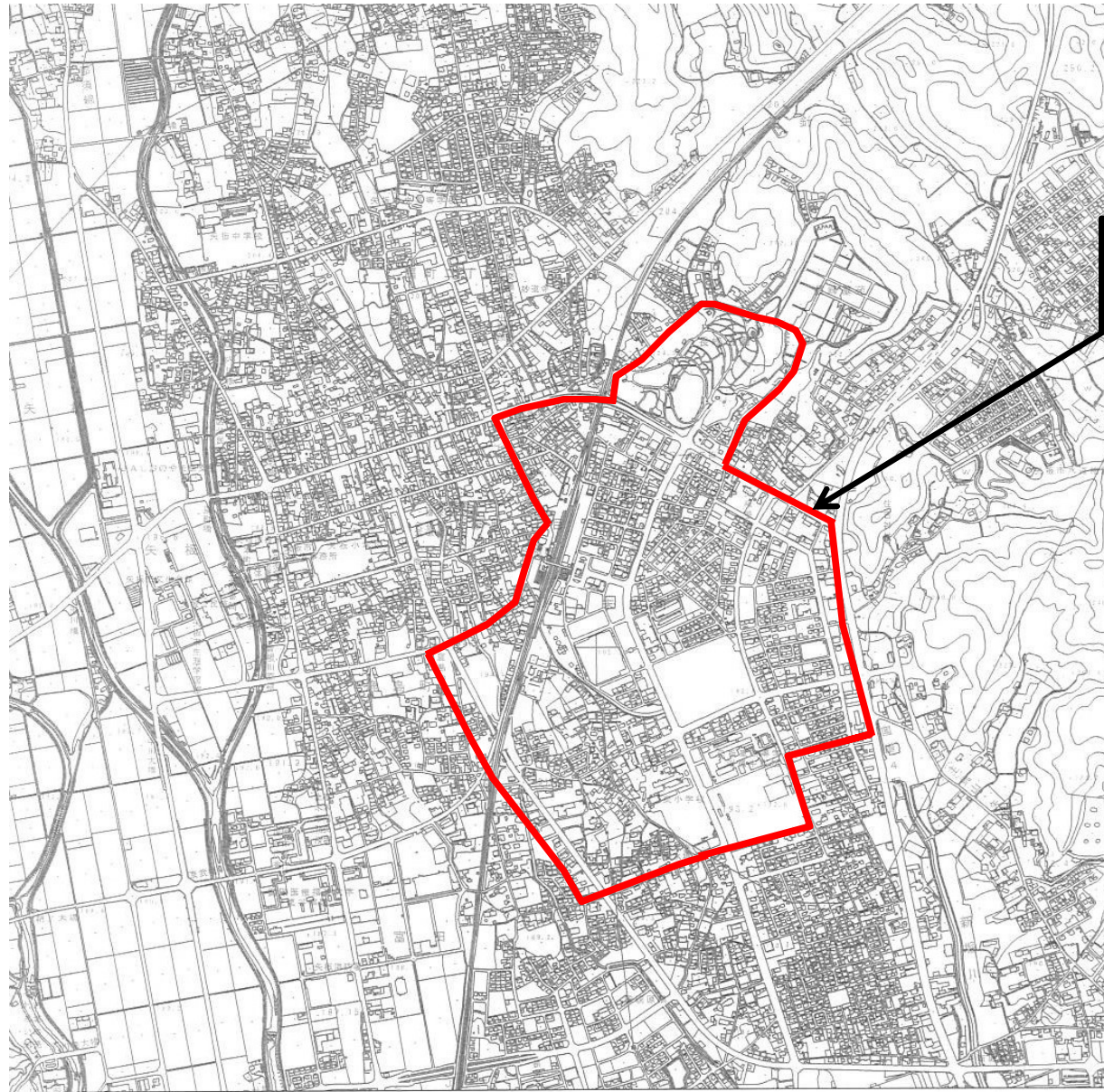
(単位：百万円)

	R3	R4	R5	R6	R7
配分額 (a)	36	45			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	36	45			
前年度からの繰越額 (d)	0	11			
支払済額 (e)	25	16			
翌年度繰越額 (f)	11	40			
うち未契約繰越額 (g)	11	40			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	30.5%	71.4%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	用地買収の交渉に伴い発生する問題により、用地取得が遅延したため	・地元調整・用地交渉に不測の日数を要し、用地補償が遅延したため ・事業計画再検討のため			

※ 令和3年度以降の各年度の決算額を記載。

参考図面（社会資本整備総合交付金 市街地整備）

計画の名称	矢板駅周辺地区 都市再生整備計画	交付対象	矢板市
計画の期間	令和3年度 ～ 令和7年度（5年間）		



A-1 矢板駅周辺地区  
都市再生整備計画事業(124.3ha)

0 1 2km